

成人慢性期看護方法論

ナンバリング:N2-S1-E02

責任者・コーディネーター	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授		
担当講座・学科(分野)	共通基盤看護学講座、看護学部		
対象学年	2	区分/単位数	講義/2単位
期間	後期		

・学修方針(講義概要等)

成人看護学概論を基に、慢性期・終末期にある対象に対する成人看護に必要な基礎的看護技術について学ぶ。慢性疾患を抱える対象者の病態、検査・治療の目的および心理を理解し、対象者が自己管理能力を高めるための看護を学ぶ。また、終末期にある対象者とその家族の特徴を理解し、看護援助の方法を学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

慢性の疾患をもちながら生活する成人期の対象がもつ諸問題の特徴を理解し、関連する機能障害、検査、治療、生活への影響について説明できる。また、慢性期・終末期にある患者・家族への看護に関して、アセスメントに必要な情報を収集し、看護問題の抽出、具体的なケアプランの立案とその評価方法を理解し、身体・心理・社会・人生の行路の視点から、理論を活用した援助の具体的な方法を考察できる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
6	災害等の危機的状況においてもできるかぎり平常時と同様のケアを提供できるような構想力を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。
8	コミュニティーにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。

・到達目標(SBO)

1. 慢性疾患を有する人および家族の特徴について説明できる。
2. 慢性期・終末期の各期に応じて変化する治療や日常生活への影響に対する看護について説明できる。
3. 慢性期・終末期にある患者とその家族に起こりやすい健康問題と看護の特徴について説明できる。
4. 慢性期・終末期の看護援助について事例を通して考察できる。
5. 慢性疾患を有する人に関わる医療チームを列挙し、それぞれの役割について説明できる。

・授業日程

【講義】

会場：西1-B講義室、大堀記念講堂

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
9/14 月 2限	<p>【授業内容】慢性疾患の特徴 慢性疾患を有する人と家族の理解 療養環境の特徴と災害時における看護</p> <ul style="list-style-type: none"> 慢性疾患および治療・変化している療養環境の特徴について説明できる 慢性疾患を有する人に関わる看護の役割について説明できる 慢性疾患を有する人が被災した際の看護援助や防災準備について述べる事ができる <p>【関連するSBO】1、2、3、5 【事前学修：120分】慢性疾患を有する人に関わる看護の役割について要点をまとめる 【事後学修：120分】セルフマネジメントを促す支援について要点をまとめる</p>	<p>共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授</p>
9/17 木 2限	<p>【授業内容】慢性疾患とともに生きる人と家族への看護 患者の語り(ゲストスピーカー)</p> <ul style="list-style-type: none"> 慢性疾患患者の語りを聞き、病とともに生きる人と家族の特徴を述べる事ができる 慢性の病とともに生きる人と家族への看護について述べる事ができる <p>【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修：90分】慢性の病とともに生きる人と家族の特徴について調べ、ゲストスピーカーへの質問内容をまとめる 【事後学修：90分】慢性の病とともに生きる人と家族への看護について要点をまとめる</p>	<p>看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師</p>
9/18 金 3限	<p>【授業内容】慢性疾患を有する人と家族への看護・支援の基本姿勢 治療・療養行動に関わる概念・理論 健康信念 トランスセオレティカルモデル 病みの軌跡</p> <ul style="list-style-type: none"> 慢性疾患を有する人と家族のセルフマネジメントを支援するための理論・概念について説明できる 患者の病みの軌跡を理解する必要性について説明できる <p>【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修：90分】治療・療養行動にかかわる主要な概念・理論について教科書を読み要点をまとめる 【事後学修：90分】慢性疾患を有する人と家族のセルフマネジメントを支援するための理論・概念の看護への活用についてまとめる</p>	<p>共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授</p>
9/25 金 2限	<p>【授業内容】がん患者と家族への看護</p> <ul style="list-style-type: none"> がん患者と家族の心理過程について説明できる 化学療法、放射線療法を受けるがん患者の看護について説明できる <p>【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修：180分】(提出①)事例についてアセスメント・ケアプランをまとめる 【事後学修：120分】事前課題で不足しているところを追加しまとめる</p>	<p>共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授</p>
9/25 金 3限	<p>【授業内容】循環器系の障害を有する人と家族への看護 虚血性心疾患、慢性心不全</p> <ul style="list-style-type: none"> 慢性心不全患者の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる 慢性心不全患者の看護について説明できる <p>【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修：90分】疾病論 I (内科系総論)で学修した「循環器疾患」について復習し、要点をまとめる 【事後学修：90分】慢性心不全患者の看護について要点をまとめる</p>	<p>共通基盤看護学講座 小坂 未来 講師</p>
9/29 火 4限	<p>【授業内容】呼吸器系の障害を有する人と家族への看護 気管支喘息 慢性呼吸不全</p> <ul style="list-style-type: none"> 慢性呼吸不全患者の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる 慢性呼吸不全患者の看護について説明できる <p>【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修：180分】(提出②)事例についてアセスメント・ケアプランをまとめる 【事後学修：120分】事前課題で不足しているところを追加しまとめる</p>	<p>共通基盤看護学講座 小坂 未来 講師</p>

<p>9/30 水 2限</p>	<p>【授業内容】消化器系の障害を有する人と家族への看護 肝硬変 肝がん 肝動脈塞栓術を受ける患者の看護 ・肝硬変患者・肝がん患者の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる ・肝硬変患者・肝がん患者の看護について説明できる 【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修:90分】疾病論Ⅰ(内科系総論)で学修した「消化器疾患」について復習し、要点をまとめる 【事後学修:90分】肝硬変患者・肝がん患者の看護について要点をまとめる</p>	<p>看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師</p>
<p>10/2 金 4限</p>	<p>【授業内容】消化器系の障害を有する人と家族への看護 潰瘍性大腸炎 クロウン病 ・炎症性腸疾患患者の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる ・炎症性腸疾患患者の看護について説明できる 【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修:180分】(提出③)事例についてアセスメント・ケアプランをまとめる 【事後学修:120分】事前課題で不足しているところを追加しまとめる</p>	<p>共通基盤看護学講座 三上 邦子 講師</p>
<p>10/5 月 2限</p>	<p>【授業内容】代謝・内分泌系の障害を有する人と家族への看護 糖尿病 インスリン療法を受ける患者の看護 ・糖尿病患者の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる ・糖尿病患者の看護について説明できる 【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修:90分】疾病論Ⅰ(内科系総論)で学修した「内分泌・代謝疾患」について復習し、要点をまとめる 【事後学修:90分】糖尿病患者の看護について要点をまとめる</p>	<p>看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師</p>
<p>10/7 水 3限</p>	<p>【授業内容】腎・泌尿器系の障害を有する人と家族への看護 慢性腎不全 人工透析を受ける患者の看護 ・慢性腎臓病患者の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる ・慢性腎臓病患者の看護について説明できる 【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修:90分】教科書(p400-425)を読み、要点をまとめる 【事後学修:90分】慢性腎臓病患者の看護について要点をまとめる</p>	<p>共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授</p>
<p>10/8 木 1限</p>	<p>【授業内容】血液・免疫系の障害を有する人と家族への看護 関節リウマチ・膠原病 ステロイド療法を受ける患者の看護 ・関節リウマチ患者の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる ・関節リウマチの看護について説明できる ・膠原病患者の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる ・膠原病患者の看護について説明できる 【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修:180分】(提出④)事例についてアセスメント・ケアプランをまとめる 【事後学修:120分】事前課題で不足しているところを追加しまとめる</p>	<p>共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授</p>
<p>10/13 火 4限</p>	<p>【授業内容】血液・免疫系の障害を有する人と家族への看護 白血病 HIV/AIDS 造血幹細胞移植を受ける患者への看護 ・白血病患者の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる ・白血病患者の看護について説明できる ・HIV感染者/AIDS患者の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる ・HIV感染者/AIDS患者の看護について説明できる 【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修:90分】教科書(p426-444)を読み、要点をまとめる 【事後学修:90分】白血病患者、HIV感染者/AIDS患者の看護について要点をまとめる</p>	<p>共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授</p>
<p>10/15 木 4限</p>	<p>【授業内容】脳・神経系の障害を有する人と家族への看護 脳梗塞、パーキンソン病 ・脳梗塞患者の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる ・脳梗塞患者の看護について説明できる ・パーキンソン病患者の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる ・パーキンソン病患者の看護について説明できる 【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修:90分】教科書(p465-480)を読み、要点をまとめる 【事後学修:90分】脳梗塞患者、パーキンソン病患者の看護について要点をまとめる</p>	<p>共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授</p>

10/16 金 2限	<p>【授業内容】脳・神経系の障害を有する人とその家族への援助 ALS、重症筋無力症</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALS患者の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる ・ALS患者の看護について説明できる ・重症筋無力症患者の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる ・重症筋無力症患者の看護について説明できる <p>【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修：180分】(提出⑤)事例についてアセスメント・ケアプランをまとめる 【事後学修：120分】事前課題で不足しているところを追加しまとめる</p>	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授
10/21 水 3限	<p>【授業内容】慢性疾患を有する人と家族への看護(事例検討、ディスカッション)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慢性疾患を有する人の事例を通し、根拠に基づいた看護を導き出すことができる <p>【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修：120分】授業内で提示される事例についてアセスメント・ケアプランをまとめる 【事後学修：300分】 ・事例の看護で不足しているところを追加しまとめる ・講義内容についてすべての配布資料と教科書該当ページを読み返し、要点をまとめる</p>	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授 小坂 未来 講師 三上 邦子 講師 畑中 るり子 助教

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	看護学テキストNICE 成人看護学 慢性期看護 病気とともに生活する人を支える 改訂第4版	鈴木久美 他 編	南江堂	2023
参	成人看護学① 成人看護学概論/成人保健 第7版	黒江ゆり子 編	メヂカルフレンド社	2021
参	ナーシング・グラフィカ 成人看護学(6) 緩和ケア 第3版	宮下光令 編	メディカ出版	2022

・成績評価方法

【総括的評価】定期試験(多肢選択)70%、課題(事例のアセスメント・ケアプラン:5回)の提出状況および内容30%の合計100%により評価する。課題については、初回授業およびWebClassで提示する。

【形成的評価】授業内には確認テストを実施し、学習状況ならびに理解度を確認する。なお、確認テストの点数は成績に反映しない。また、各回の授業終了時にGoogle Formsで学んだことを入力するよう求め、学修の成果を確認する。

DP	SBO	小テスト	定期試験	課題	GW	実技	その他	合計
1~8	1~5		70	30				100
合計		0	70	30	0	0	0	100

〈備考〉

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】
提出された事前課題はコメントを付して返却し、授業内に解説を行う。
授業に関する質問は授業中およびアンケートフォーム(Google Forms)で受け付け、全体に伝えるべき内容は、次回の授業もしくはWebClassでフィードバックする。

【その他】
各回、学生同士でディスカッションする時間を設け、全体および個々の理解を深める。
能動的学習のため、スマートフォン等を用い、双方向性型授業ツールとして、アクティブラーニングツール「Slido」を利用する。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】
看護師(別表3):専門分野 成人看護学

【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】
当該科目に関連する実務経験の有無 有
大学病院等における看護師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を、事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノートPC	2	講義用、カードリーダー用(出席確認)
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影